

TEL (092) 325-3080 <http://nishitan.jp/ryokuchi/akikan>

命の源「食」への感謝

糸島ならではの“の食育を考える”



糸島市の基幹産業である第1次産業（農業・漁業）。そこに従事する人たちが地道に受け継いできた、たゆまぬ努力とこだわりの結果、近年では、「糸島産」であることが「安心・安全」で美味しい食材の代名詞のように、全国的に知られるようになりました。これからは、農業・漁業を持続的に発展させ、豊かな糸島の自然環境を守っていかなければなりません。そのために、食を育む自然、食を支える人たちが活動への感謝と理解を深め、一人ひとりに食への関心を高めていただきたいと思います。今回は、糸島だからこそできる食育について考えます。



恵まれた環境の中で、体験による生きた食育を

目の前に田畑や海が広がり、生活のすぐ近くに農業・漁業・畜産がある糸島。2年前、福岡市から移住してきた私の目には、「食」を身近に感じ、「生きた食育」ができる糸島は、環境的にとても恵まれた地として映ります。

食育といっても、「食べるものを選ぶ」「栄養バランスを考える」「咀嚼力（かむ力）をつける」など幅が広く、すべてにこだわるのは大変でしょう。しかし、興味を持つこと、知ることはたいせつです。

例えば、「この野菜はどこでどのように作られたのか。効率を追求し、人工的に一年中生産されている野菜なのか、手間暇かけて作られた旬の野菜なのか。値段だけで判断するのはなく、家族の健康のために、どちらを選んだらよいのかを考えてみてほしい。」

私は、「体験のない食育はない」と常々感じています。以前は農業をはじめ、家族総出での仕事があったり前でしたが、現在は親の働く姿が見えない時代。あらゆる面で省力化が進み、子どもが体験できる機会が極端に減っています。知識は、テレビやインターネットで十分得ることができま。しかし、自分のものにするには、体験が必要。マニュアルの中で生きることが当たり前になった大人たちにとっても、「体験」することが一番インパクトがあるのです。

土を作り、野菜を作ってみる。土に触れ風に吹かれることで、幸せや元気をもらうこともできるでしょう。インスタント食品の利用を減らし、地元の直売所で購入した旬の物・天然素材を使って料理をしてみるのもよし、彩りの良い弁当を子どもと一緒に作ってみるのもよし、です。

糸島は、それがすぐに実践できる素晴らしい所です。まずは半歩前へ、できることからやってみませんか。

めざすは、循環型社会の構築

食について関心を持つことが、第1次産業である農業・漁業への理解を深めることにつながります。

まずは地元直売所での、地元食材の購入から始めませんか。そのことが、生産者の活動を支え、活性化させることにつながります。額に汗して働くことの尊さ、素晴らしいことに気付くこと。そしてその暮らしを支え、後継者育成につなげる。そうすること、持続的な産業の発展も、自然環境の保全も望めないのではないのでしょうか。

私たちが自ら考える「消費者になること」が、糸島の素晴らしい自然を守り、循環型社会の構築に貢献することになると信じています。



ふくおか大地といのちの会
代表 川口 理恵さん(二丈福井)

自分で育てた野菜。だから絶対に残さない。

実践1 野菜作り

一人一区画畑を所有

校内の一角に設けられた約200㎡の畑。ここでは、全児童98人が一人一区画を所有。ピーマン、トマト、キュウリ、オクラ、枝豆、トウモロコシなどの春・夏野菜と、大根、白菜などの秋・冬野菜を、種や苗から育てている。ポイントが、学校の行き帰りやグラウンドへ遊びに行く時、常に児童が畑の様子を見ることができること。子どもたちは、登校後すぐにランドセルを置いて水やりをしたり、昼休みに草取りをしたり、自ら進んで世話をしている。

たくさんさんの愛情をかけて育てた野菜。「お母さんによく頑張ったねってほめてもらったよ」「おうちでポテトサラダにしてもよかった」とみんな笑顔になる。「60cm以上に大きくなったキュウリを抱えて、「僕のキュウリすこらかう」と職員室に嬉しそうに報告に来た子もいます。お店ではそんなお化けキュウリは見られませんか」と、語る先生たちも嬉しそうだ。

トウモロコシを育てた児童は「全部サ

実践2 米作り

ベテラン上級生が指導

田植えから稲刈り、脱穀までの全工程を、1年生から体験する。農家出身の用務員や、地元の新ニアカラブメンバーも応援に駆け付けるが、細かい作業指導をするのはベテランである5・6年生。「こころを持って、こうやって刈るとよ」と自信を持って低学年に教える。

収穫したもち米は餅つきをし、出来た餅は近隣のお世話になっている人たちにも、感謝の気持ちを添えてお裾分け。



立派に実ったトマトを手に、大満足



大きな大根を「うんとこしょ、どっこいしょ」



1年生に刈り方を教える6年生



田植え風景。この後のジャンボトニ拾いや草取りは、5・6年生の大事な仕事

ゆかめにはまった子に手をかすシニアカラブメンバー

〈児童感想文〉
長糸小学校5年生
重松 なぎささん



わたしは、ミニトマトを植えました。毎朝友達といっしょに水やりをし、時々草取りもしました。正直、実がなっていない頃は、「暑い」「めんどろくさい」と思うときもありました。でも、小さな実ができた頃、「もつ」と大きくなってほしい」という気持ちが強くなりま

した。だから初めてのトマトが収穫できたときは、「今まで、水やり、草取りをがんばってよかった」と思いました。家に帰って夜ごはんの皿にのせてもらいました。みんな「おいしー」と言ってくれました。6年生でも「おいしー」と言われる野菜を育てたいです。

実践3 弁当作り

成長に合わせてできることを

年に3回、給食ではなく弁当持参の日がある。「作ってくれてありがとう」「自分で詰める」「おにぎりを自分で作る」「おかずを一品以上作る」「すべて自分で作る」の5段階が設定され、自分が達成できるレベルを考えて挑戦している。ただ作るのではなく、栄養バランス・彩りも考慮。すべて自分で作る完璧コースは、買い物からメニュー構成、調理を経て弁当箱に詰めるまで、一切大人の手を借りない徹底ぶりだ。

お弁当「完璧コース」に挑戦したよ!

5・6年生になると、弁当持参の日には大人の手を借りずに、すべて自分で作ることに挑戦する児童も多い。

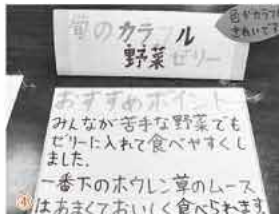
「時間配分を気にしながら手順よく調理しなければ



「完璧コース」を作った5人組

ばならないので、この日は早起きした「卵焼きは焦げやすいので、火加減が難しかった」「隙間なく詰めるのに苦労した」と、自分なりに工夫を重ねて奮闘している。

その甲斐あって、みんな「冷凍食品や市販のお弁当に比べて、自分で作ったお弁当の方が断然美味しかった」と手応えを感じているようだ。



【写真①】ランチルームでの給食の風景。厨房の調理員に感謝を込めて、全員で「ごちそうさま」【写真②】給食の食材は、可能な限り地元の生産グループ「さなほり会」に納入を依頼。毎日朝採りの新鮮野菜が届く。給食時に「今日のホウレンソウは、〇〇さんのおばあちゃんが作ったものです」と紹介されることもしばしば【写真③④】年に1回開催される「給食バイキング」。調理するのは調理員だが、児童らで「野菜嫌いをなくそう」などのテーマを設定し、調理員のアドバイスを受けながら、目標を達成できるよう工夫を凝らしたメニューを考える。みんなが大好きなイベントだ

こんなことにも取り組んでいます!

僕たち給食委員、
楽しく食べよう!

給食を、気持ちのいい環境で楽しく食べてもらうと活動しているのが給食委員。ランチルーム前の黒板に今日の献立を書き込み、どの食材がどんな栄養を含んでいるのか掲示する。

また、図書館で栄養や料理などについて調べ、週に1回「給食クイズ」を実施。

「今日の料理はどこの国の食べ物でしょう」と、みんなが興味を持つよう頑張っている。



献立を書き込む給食委員

自ら育てた生命に感謝し、食す。児童は、それを日ごろから実践している。子どもだから、好き嫌いはある。しかし、嫌いだからこそ、自分で作り、最後まで食べようと努力する。その結果が「長糸小の「20年間、給食残食ゼロ」である。

子どもたちへ「味覚」という財産を遺したい。

「食」を柱に据えた「食育」「子育て支援」「世代間交流」を目的に、平成21年11月にオープンした「ふーど工房しまうま」運営するのは、生産者や元学校給食調理員、現役保育士などで組織されたNPO法人「食が紡ぐいのちの輪」。

代表理事・島中麻子さんは、若い世代の食への関心の薄れを危惧している一人だ。

「以前は、おこもり・寄り合いなどで、伝統的に季節の野菜を使った料理の作り方・食べ方が伝えられていました。今はその機会がないでしょ。見たことも体験したことない、尋ねる人もいないという若い人が増えていきます。例えば、赤ちゃん用の「湯冷まし」がどんなものかわからずコンビニに買いに行ったり、露地野菜を、裏通りの路地で作られるものと思っっていたり」

レトルト食品を多用し、料理を苦手とする人も少なくない。だがそれは「思い込み」だと島中さんは「きつとこれまでやり方を知らなかっただけ。聞けば分かることですよ(笑)」

「しまうま」では、企業秘密は一切ない。お惣菜・佃煮・酢の物・天ぷら…提供する食事のレシピや調理法はすべてオー



バイキングメニュー「お煮しめの盛り合わせ」

ブンだ。「ゴーヤは塩もみし、さつと湯通しすると苦くない」「ゴマは炒って播ることで香ばしさが出る」。ちよつと一手間を加えることで、素材の味がグツと引き立つ。「うちでは食べないのに」と親も驚くほど、野菜嫌いの子どもも思わず食べてしまう。



「食べることは生きること。料理は、生きる力を学ぶいい機会」と。子どもにも伝えてほしい」と語る島中さん(写真右)

使用する食材の大半は糸島産。メニューは、その日手に入る食材で決める



子どもを遊ばせながら、ゆっくり食事を楽しむことができる

毎回大好評のバイキング(毎月第2・4木曜日)。「糸島揚げとコンニャクの煮物」「糸島産ピーマンのごまあえ」など、20種類以上の料理が並び、焼き立てパン約10種類も食べ放題。「このゴーヤ食べたか? 苦くないよ!」。スタッフとの気さくな会話が魅力のひとつ



併設の「糸島小麦のばん工房はこぼこ」では、素材にこだわった焼き立てパンを提供しており、大人気だ(店頭販売中)



ふーど工房しまうま
志摩初1番地
(健康福祉センターふれあい内)
11時~16時(月曜定休)
日曜は予約イベントのみ
☎080(5603)1481

われら

地産地消応援団

糸島市では、市長を応援団長、市内飲食店や食品加工業者、宿泊施設、農畜海産物直売所などを応援団員とした「地産地消応援団」を発足させ、地産地消の推進を図っています。さあ、あなたの周りで、地産地消応援団を掲げている店舗を探してみてください。

地産地消応援団員は、随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

小料理 しん吉

昨年11月に開催された「糸島めし」でグランプリを獲得しました。これからも「糸島」にちなんだ材料で、新しい物・料理にも挑戦していきたいです。

所在地
糸島市前原中央1-3-3
営業時間
11時30分~13時、
17時~23時(不定休)
問い合わせ
☎(324)5939



四季百膳 ほもり

地元の農家さんや漁師さんから仕入れた食材で、田舎のお母さんの味を食べていただけるよう野菜中心のバイキングを提供しています。

所在地
糸島市志摩桜井2431-1
営業時間
11時30分~14時30分
問い合わせ
☎(327)0038



問い合わせ 糸島市農業振興課 ☎(332)2087

強引な点検商法に注意しましょう

一人暮らしのFさんの所へ、「市役所の方から水質検査に来た」と男性が訪問して来ました。「市役所からの連絡はなかった」と言うと、「チラシは先日入れていたはずだ」と言って強引に家の中に入って来ました。水を入れたコップの中に試薬を入れると薄いピンク色に変色しました。すると業者は「このままでは水道管を傷めることになる。浄水器を取り付けることで、水質が変わり、健康にも良い」と強引に浄水器を勧め、すぐに取り付けてしまいました。さらに契約書にサインを求められましたが、Fさんは必要ないからと毅然とした態度で断ったので、業者は仕方なく浄水器を外して帰っていきました。

最近、市内でこのように強引な訪問販売を行っている事業者の情報が寄せられています。点検と称して家に上がり込み、商品を強引に売り付けてきますが、市役所では、訪問による水質検査などは行っておりません。事例のように、キツバリと断ることが重要ですが、断りきれずに契約してしまった場合は、クーリングオフ期間内(契約書面を受け取って8日間)であれば、たとえ使用した浄水器でも返品することができます。

まずはご相談を

問い合わせ
糸島市消費生活センター ☎(332)2098 相談日時 月~金曜日(土・日・祝日を除く)9時~17時

生活の豆知識

認知症になっても 安心して暮らしたい

認知症を学び地域で支えよう

連携して不明者を捜索

糸島警察署では、消防や行政、医師会などと連携し、糸島市高齢者SOSシステムを運営しています。

これは、行方不明になった人を早急に発見し、身柄を保護するためのシステムです。関係機関や団体と協力しながら、行方不明者の捜索を行い、早期解決をめざします。

家族や地域で行方が分からなくなった人がいたら、まず、糸島警察署に連絡し、写真など不明者の情報を添えて届け出てください。

～不安な場合は登録を～

届け出があっても、捜索に必要な情報がなければ、関係機関への情報提供や捜索の協力依頼ができません。

認知症などの家族がいて、徘徊の恐れがある場合、事前に捜索に必要な情報を登録することができます。

申請は地域包括支援センターで受け付け、福祉支援課で登録。警察署と情報を共有します。また、登録者には会員証を発行します。

会員登録の申請・相談

糸島市地域包括支援センター ☎(321)0543

通報・問い合わせ

糸島警察署生活安全課 ☎(323)0110

※捜索依頼は、警察署への届け出が必要です。

「おかしいかも」思ったら声かけを

～声かけのポイント まずは優しいあいさつを～

認知症による行方不明者の身柄を保護するために最も有効な手段は、声かけと警察署への情報提供です。

認知症の人は不安な気持ちで歩いています。急に近付いたり、大きな声をかけたり、矢継ぎ早に質問すると驚いて逃げてしまいます。まず優しく「こんにちは」とあいさつし、「お出かけですか」「何かお手伝いしましょうか」「一休みしませんか」などと声をかけましょう。



行方不明者を探するため、市民のみなさんに防災無線などで捜索や情報提供の協力をお願いすることがあります。行方不明になった人は、認知症などの事情がある場合がほとんどで、その人を危険から守るため、早急に身柄を保護する必要があります。

日常でも次のような人を見かけたら、声をかけ、身柄を保護し、警察署まで通報をお願いします。

～こんな症状がありませんか～

- ①話のつじつまが合わない
- ②裸足やスリッパ、季節感のない服装である
- ③雨の中で傘をささず、ひたすら歩いている

不明者捜索の
大きな力は
みなさんの協力です

糸島警察署生活安全課
小嶋 功さん

糸島市では、年間に数件の行方不明が発生しており、SOSシステムでの捜索を行っています。その大半は、認知症による徘徊行動が起因しています。真夏や真冬など季節によっては、長時間の徘徊は生命の危機に関わります。できるだけ早急に発見し、身柄を保護する必要があります。

捜索活動で最も大きな力になるのが、地域のみなさんの協力。みなさんの声かけが徘徊を未然に防止し、警察署への情報提供が早期解決につながるのです。

高齢化が進めば、徘徊による行方不明者は増えます。関係機関の連携とみなさんの協力が、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりにつながります。

誰もが、最期まで自分らしく尊厳を持って生きたいと願います。しかし、これを阻み、深刻な問題となっているのが「認知症」です。誰にでも起こり得る脳の病気で、85歳以上の4人に1人にその症状があるといわれています。

認知症になっても、「家族と一緒に穏やかに暮らしたい」。その思いをサポートするのが、周囲の理解や気遣いなのです。

地域で開きませんか 「認知症サポーター養成講座」

誰もが認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を支える方法を学んでもらうため、市では認知症サポーター養成講座を行っています。

受講した人は認知症サポーターとなり、その証としてオレンジリングが配付されます。



オレンジリング



※開催を希望する団体などは、開催日時や参加者数、会場などを福祉支援課に連絡し、申し込んでください。

サポーターを育てる「キャラバン・メイト」の養成研修 参加者募集

認知症の人やその家族を支える、認知症サポーターの養成講座の講師を務めるのがキャラバン・メイト。現在、市内で37人のキャラバン・メイトが活躍しています。

市では、市内で活動してもらうキャラバン・メイトを増やすため、キャラバン・メイト養成研修を開催します。

開催日時 11月23日(金・祝)10時～17時

開催場所 健康福祉センターあごら視聴覚室

定員 50人(先着順) 受講料 無料

対象者 次のいずれかに該当する人

①認知症介護指導者養成研修または認知症介護実践リーダー研修修了者

②介護相談員

③「公益社団法人 認知症の人とその家族の会」会員

④行政または地域包括支援センター職員

⑤介護および医療従事者

⑥民生委員・児童委員

⑦その他ボランティアなど

申込方法 10月31日(水)までに申込書を、福祉支援課窓口へ提出

※申込書は、福祉支援課窓口で受け取るか、または市ホームページからダウンロードできます。

認知症を
正しく理解し、
地域で支え合う
仕組みづくりを



キャラバン・メイト
藤崎 陽子さん

認知症の人が安心して生活を送るには、地域で見守り支援することが必要で、家族だけで支えることは、とても大変なことです。

認知症は誰にでも起こり得る病気です。認知症の人は、直近の記憶がつかず、周囲の状況を正しく認識できず、常に不安とストレスを抱えて暮らしています。

地域で認知症を学び、認知症の人やその家族を支えることが求められています。それは、認知症を抱える家族のためだけでなく、将来の地域のためでもあります。

認知症サポーター養成講座は、認知症とその支援を学ぶよい機会です。認知症になっても変わりなく暮らせるよう、地域で支え合う仕組みづくりをしませんか。

ITOSHIMACITY INFORMATION

さんかく情報局 女性リーダー養成講座

問い合わせ 糸島市人権政策課 ☎(332) 2075
糸島市公式HPより 女性リーダー 支援事業 検索

**気持ちの伝わる話し方
「ロジカルな私に変身！」**

「うまく話をまとめられない」「思っていることが伝わらない」と思ったことはありませんか？

この講座では、ロジカルシンキング（論理的思考）を身に付け、相手にとって分かりやすい話し方、納得させるための話し方を学ぶことができます。

仕事や地域、家庭などいろいろな場面で自分の考えをきちんと伝えることができれば、あなたの明日はきっと変わります。

内容 下表のとおり

対象 興味ある女性

募集人員 20人

参加費 無料

託児 無料

無料（6か月・就学前、要申し込み）

申込期限 10月29日（月）

会場・問い合わせ 申込先
男女共同参画センターラポール
☎FAX(324)2800
Eメール
raporu@city.itoshima.lg.jp

あすばる男性共同参画フォーラム2012

開催日 11月24日（土）・25日（日）
会場 クローバープラザ（春日市）

「女性の活躍が社会を変える」をテーマに、講演会やワークショップ、バザー、ふるさと産品ふれあい市が開催されます。

問い合わせ 福岡県男女共同参画センター
☎(584) 1261

第2回 二丈ひとの輪ネット主催 あすばる出前講座 in 糸島市

漫画で学ぶ男女共同参画 ～気づくことが初めの一歩～

内容 講話、漫画を使ったクイズ、DVDの視聴、劇など

講師 山岡 三恵子さん
（福岡市西区男女共同参画をすすめる会 会長）

日時 10月16日（火）10時～12時

会場 深江公民館3階ホール

参加費 無料

託児 （6か月～就学前、10月9日（火）までに申し込み）

申し込み・問い合わせ
二丈ひとの輪ネット会長 谷口 洋子
☎・FAX(325)0341

まえばる女性ネットワーク 男女共同参画地域づくり学習会

ワールドカフェ シャベって得するカフェしませんか？

日時 10月13日（土）13時30分～15時30分

講師 岩永 真一さん（福岡テンジン大学 学長）

定員 50人（要申し込み）

グループワーク「見つめよう私を！」

日時 10月30日（火）13時30分～15時

講師 女性相談員（糸島市人権政策課）

定員 20人（要申し込み）

【共通事項】

場所 男女共同参画センターラポール

参加費 無料

託児 無料（3か月～就学前、1週間前までに申し込み）

申し込み・問い合わせ
まえばる女性ネットワーク事務局
☎・FAX(324)5226（18時以降）

日 時	内 容
11月5日（月） 10:00～15:00	ロジカルシンキングって？ 基礎編・応用編 講師：清宮 徹さん （西南学院大学 准教授）
12月3日（月） 10:00～12:00	自分の話し方能力アップ!! 講師：小林 京子さん （有）ヒューリス代表取締役）

市営住宅の入居者募集

問い合わせ 糸島市施設管理課 ☎(332) 2078
糸島市公式HPより 市営住宅 募集 検索

市では、市営住宅の入居者を次のとおり募集します。

申込期間 10月10日（水）～10月24日（水）

※ただし、土日曜日は除く

受付時間 8時30分～17時15分

申込方法 申込書に必要事項を記入し、必要書類を添えて提出。

受付場所 糸島市施設管理課

※やむを得ない場合は郵送可（10月24日消印有効）

申込用紙配布場所 糸島市施設管理課 二丈・志摩支所

申込資格

①市内に住民票があるか、勤務地が市内の人

②収入基準を満たしている人

③同居または、同居しようとする親族がいる人

注意事項 3DK・3LDKは単身入居できません。2DKは条件付きで単身入居可。また、車いす対応住宅は、世帯の中に常時車いすを使用される人がいる場合に申し込みできます。

※応募者多数の場合は抽選

選考保証人 市内に住所がある人で、申込者と同等またはそれ以上の収入がある人1名

募集する団地の案内

団地名 棟・号室	所在地	交通機関	建築 年数	間取 図	平成24年4月～平成25年3月の家賃(月額)単位:円						エレベーター	入居者専用車庫 駐車料金(月額)	車庫入居	階数	ボイラー	風呂釜			
					世帯 区分	一般世帯および障害者・高齢者世帯など											障害者・ 高齢者世帯など		
					階層	1階層	2階層	3階層	4階層	5階層							6階層	5階層	6階層
					月収額	0	104,001	123,001	139,001	158,001							186,001	214,000	
					104,000	123,000	139,000	158,000	186,000	214,000									
岸田団地 206号室	前原南 1-9-1	JR筑前前原駅 下車徒歩 約15分	H5	3LDK (72.50㎡)	26,000	30,000	34,300	38,700	44,200	51,000	○	2,620円	×	2階	×	○			
岸田団地 403号室			H5	3DK (69.80㎡)	25,000	28,900	33,000	37,300	42,600	49,100	○	2,620円	×	4階	×	○			
神在団地 B棟108号室	神在 405	JR加布里駅 下車徒歩 約2分	H16	2DK (61.20㎡)	23,500	27,200	31,100	35,100	40,100	46,200	○	2,620円	○	1階	○	○			
神在団地 B棟203号室			H16	3DK (76.50㎡)	29,400	34,000	38,900	43,800	50,100	57,800	○	2,620円	×	2階	○	○			
神在団地 C棟209号室			H14	2DK (61.20㎡)	23,400	27,000	30,800	34,800	39,800	45,900	○	2,620円	○	2階	○	○			
第1町裏団地 106号室	二丈深江 602-44	JR筑前深江駅 下車徒歩 約10分	S50	3DK (55.40㎡)	11,600	13,400	15,300	17,200	19,700	21,400	×	×	×	1階	×	×			
第2町裏団地 13号室	二丈深江 656		S62	3DK (69.10㎡)	16,500	19,000	21,700	24,500	28,000	32,300	×	×	×	1階	×	○			
第2町裏団地 14号室			S62	3DK (69.10㎡)	16,500	19,000	21,700	24,500	28,000	32,300	×	×	×	1階	×	○			
初園地 1棟202号室	志摩初 65-2	昭和バス 初バス停下車 徒歩約15分	H12	3DK (70.20㎡)	22,300	25,800	29,500	33,300	38,000	43,900	×	1,050円	×	2階	○	○			
初園地 1棟205号室			H12	3DK (70.20㎡)	22,300	25,800	29,500	33,300	38,000	43,900	×	1,050円	×	2階	○	○			
初園地 1棟307号室			H12	3DK (70.20㎡)	22,300	25,800	29,500	33,300	38,000	43,900	×	1,050円	×	3階	○	○			
神在団地 B棟110号 (車いす対応)	神在 405	JR加布里駅 下車徒歩 約2分	H16	2DK (61.20㎡)	23,500	27,200	31,100	35,100	40,100	46,200	○	2,620円	○	1階	○	○			

ITOSHIMACITY INFORMATION

国民健康保険証を更新します

問い合わせ 糸島市国保年金課 ☎(332) 2071
糸島市公式HPより 国民健康保険証 検索

平成24年11月から使用する国民健康保険被保険者証(以下保険証)を、10月下旬に世帯主宛てに簡易書留で郵送します。

保険証は一人一枚のカード型になっています。国民健康保険に加入しているご家族全員分がそろっているかご確認ください。

有効期限は 平成25年10月31日まで

今回発行する保険証の有効期限は、平成25年10月31日です。平成25年10月31日までに75歳になる人や退職者医療の被保険者で65歳になる人およびその被扶養者は、有効期限が異なります。

いずれの場合も、有効期限前に新しい保険証を送付します。

※就学などで糸島市外に住居がある人の有効期限は平成25年3月31日となっています。平成25年4月以降も保険証が必要なる場合は更新手続きをしてください。詳細は今後、広報やホームページに掲載します。

保険証使用時の注意

①住所が変わったときや、職場の健康保険などに加入したときは、14日以内に国保年金課へ届け出て、手続きをお願いします。

②コピーした保険証は無効です。

③不正に保険証を使用すると、法律により罰せられる場合があります。

高齢受給者証は引き続き使用できます

70歳から74歳までの人に交付している「国民健康保険高齢受給者証」は、現在お持ちのものをそのまま使用してください。

事務事業の外部評価を行います

問い合わせ 糸島市経営企画課 ☎(332) 2061
糸島市公式HPより 外部評価 検索

行政外部の視点で事務事業を評価

(10月14日(日)・15日(月))

市では初めての取り組みとなる「糸島市外部評価」を実施します。

これは、市が行う事務事業について、「公開の場」で「行政外部の視点」から評価を受けるものです。

事業の改善点の指摘提案に基づいて、より効果的、効率的に実施できるような事業の見直しを行います。

外部評価者は8人

外部評価者は、有識者や市民の中から、次の視点で8人を選定しています。

①特定の分野に限らず、行政が行う幅広い分野の事業に意見できる人

②評価対象事業に関し、直接利害関係のない人

③糸島市に関し、ある程度の見識がある人

外部評価は、どなたでも傍聴することができます

外部評価は、どなたでも傍聴することができます。ぜひ、気軽にお越しください。

日時 10月14日(日)・15日(月)

9時30分～16時55分

会場 市役所本庁舎新館5階501会議室

評価対象は14事業

市が行う事業の中から、対象外基準(※)に照らし、外部の視点で改善提案を受ける必要がある32事業を市で選定。この中から、外部評価者による選定会議により、14事業が選定されました。

※対象外となるものは、法令で実施が義務づけられている事業や、すでに施工中の建設事業など。

どなたでも傍聴することができます

糸島みんなで節電キャンペーン実施中 締め切りは10月31日です

問い合わせ 糸島市生活環境課 ☎(332) 2068
糸島市公式HPより 節電キャンペーン 検索

抽選で650名様に下記の賞品のいずれかが当たる

賞品総額 200万円相当

- ①糸島の農産品詰め合わせ(3,000円相当)
- ②糸島のお米5キロ
- ③糸島一めし10食入
- ④糸島牡蠣2キロ
- ⑤糸島はるかコンフィチュール(ジャム) & クリームサンド詰め合わせ
- ⑥伊都物語のむヨーグルト詰め合わせ
- ⑦「きららの湯」入湯・食事利用券5,000円

※①～⑥は各100名様、⑦は50名様

※写真はイメージです。

市では、楽しみながら節電に取り組んでもらうため、抽選で素数な糸島特産品などが当たる節電キャンペーンを行っています。

応募条件 前年同月分と比較して、10%以上節電できた糸島市内の世帯および事業所

※応募者は、市民または市内事業所(電気ご使用量のお知らせに記載の氏名)であること。

※電気使用契約が複数ある場合は、応募は主たる契約分に限る。

対象期間 7月分から9月

応募方法 応募用紙に記入の上、毎月の検針時に配布される「電気ご使用量のお知らせ」の写しを貼付して糸島市生活環境課まで提出(郵送可)してください。

応募用紙 糸島市役所、二丈・志摩支所、各市立公民館で配布している他、市のホームページからもダウンロードできます。

抽選方法 応募用紙に記入の上、毎月の検針時に配布される「電気ご使用量のお知らせ」の写しを貼付して糸島市生活環境課まで提出(郵送可)してください。

抽選時期 10月31日(水)必着

抽選回数 ※毎月応募可能、最高3回まで。

抽選結果 10月31日(水)必着

差押財産のインターネット公売を行います

問い合わせ 糸島市収税課 ☎(323) 1111
糸島市公式HPより インターネット 公売 検索

市税は、福祉や教育など、市民の生活を支える事業を行うときに必要となるたいせつな財源です。

財政運営の基盤となる税収の確保と納税の公平性を保つため、滞納者には滞納処分を実施し、税金を徴収しています。

市では、捜索などにより滞納者から差し押さえた財産を、インターネットやフリーストックが提供する「官公庁オークション」を利用して、公売します。

出品物や使用状態など、詳しくは、官公庁オークションまたは市ホームページから確認してください。

「公売日程」

参加申込期限 10月9日(火)23時

入札期間 10月16日(火)13時～10月18日(木)23時

買受代金即時納付期限 10月26日(金)14時30分

公売財産 男性用腕時計など4点

公売方法 インターネットを利用して行われる

注意事項 公売の手続きに入る前に、参加条件などの詳細を載せた糸島市インターネット公売ガイドライン、Yahoo!オークションガイドラインなどを必ずお読みください。

その他 下見会はありません。

※滞納市税が完納された場合など、公売が中止になることがあります。



今回の公売財産の一例

いとしまエコライフのススメ ～今日からあなたもエコ達人～

No.17

10月はマイバッグキャンペーン強化月間

みなさん、マイバッグを使っていますか。レジ袋を減らして、環境にやさしい買い物を楽しみましょう。

レジ袋の行く末はごみ

レジ袋は石油が原料。でも、ほとんどがごみとして出されています。
レジ袋を減らすことは、資源を守ることにつながります。マイバッグを持参して、不要なレジ袋は「要りません」と断りましょう。

あなたの行動が環境を守る

マイバッグ持参や詰め替え商品の利用など、誰でもできる行動の積み重ねが社会を変え、環境を改善することにつながるのです。
あなたも、今日からマイバッグを利用しましょう。



今日からスタート「3R」

3Rは、「リデュース・減らす」「リユース・再利用」「リサイクル・再資源化」の合言葉。この3Rは順番がたいせつです。消費を減らす(リデュース)ことから始めて、使えるものは何回も繰り返し使う(リユース)、そして使えなくなったら再生利用(リサイクル)するのです。
エコライフを楽しみながら実践するために、あなたも今日から「3R」に取り組みましょう。

ごみを分けて資源に

可燃ごみの量の変化

平成23年4月～平成23年8月	10,995トン
平成24年4月～平成24年8月	11,311トン
前年比	+2.9%

問い合わせ

糸島市生活環境課
☎(332)2068
FAX(321)1139

前原東土地区画整理事業 事業計画の縦覧について

平成24年8月9日付で、糸島市前原東土地区画整理事業組合から福岡県知事へ土地区画整理事業計画の認可申請がありました。これに伴い、土地区画整理事業法第20条第1項に基づく事業計画の縦覧を行います。

日時 10月1日(月)～10月15日(月)8時30分～17時15分(開庁日を除く)

場所 糸島市都市計画課

意見書の提出 事業計画のうち、都市計画で定められている事項以外のことについて意見がある利害関係者は、福岡県知事宛てに意見書を提出できます。

※利害関係者とは、事業に関係のある土地もしくは、土地に定着する物件または、関係のある水面について権利を有する人です。

意見書提出場所 糸島市都市計画課

提出期限 10月29日(月)(消印有効)

問い合わせ

糸島市都市計画課 ☎(332)2077

前原東土地区画整理事業 位置図



温かいことばであふれるまちに

糸島市小中高人権 同和教育担当者会 松田 恵子

最近気になることば

私が子どものころにはなかったことばですが、いつのころからか、相手を傷つけたたり、馬鹿にすることばとして、「がいに」ということばが使われるようになりまし。これは、「障がいのある子ども」という意味です。明らかに、差別的な発言ですが、このことばを「障がい」のある人に向かって直接言うことはほとんどありません。

具体的にどのような場面で使われるかというと、友達同士で口論となり、相手を傷つけることばを言い返していく中で、使われてしまう場合があります。また、自分がうまくできなかった

こころコラム

ときにどうせ自分なんか...という気持ちで「どうせオレ」「がいに」やもん」と使ってしまう場合もあります。

「障がい」のある人に対して使っているわけではないと思うのだから問題ないと思ってしまう人もいますが、それは間違いです。そのことばの裏には、「障がい」のある人に対して、明らかに自分より下に見たり、自分とは違うという意識があるのです。だから、そのことばを言われた人もですが、この会話は全く関係がない、「障がい」のある人たちやその家族、周りで支えている人を傷つけてしまうのです。

学校では?

糸島市内の各小中学校で

も、このことばが使われることをとても問題だと捉えています。

そのため、各学校では、ことばの意味やそのことばの裏で傷つけている人の存在を感じさせるための学習をしています。「障がい」のある人との出会いの場をつくり直接交流する経験をさせたりすること。「障がい」のある人や家族の思いなどについて正しく理解させるようにしています。生徒の中には、家族などの身近な人に「障がい」のある方もいて、このことばが使われることに耐えられないという気持ちを伝えてくれることがあります。そういう思いに触れたとき、真剣に考えることができるのです。生徒たちみんなに、その思いを常に感じていてほしいと願っています。

家族にとっては、「障がい」のあるなしに関わらず、かけがえのない、たいせつな一人なのです。幸せな生活を送ってくれることを願っています。

大人の役割は?

人は誰にでも長所、短所があります。できないことがあっても当然です。しかし、私たち大人が、人と人との間に優劣をつけたり、人と違うという点に対して、否定的に捉えたりすることで、子どもに偏見を持たせてしまうことがあります。そうならないために、一人の人として、その人自身の生き方が大事なのだということを大人の私たちは子どもと一緒に感じたいと思います。

コミュニケーション

また、コミュニケーションの取り方についての問題点も挙げられます。自分が本当に伝えたいのは、そんなことではないのに、自分の気持ちをうまく伝えられないのです。

同時に、人の心を傷つける言葉を使ったり、人の嫌がることをしてしまったりする子どもは、何かに抑圧されていたり、自分のことを誰かに理解してもらっていない

う安心感が持てなかったりする場合が多いのです。

家庭でも、家族一人ひとりに対して、「あなたのことが大事だよ」とたいせつに思っているよというメッセージを伝えているでしょうか。もし、できていない場合は、ぜひ伝えてみましょう。そして、相手のことをたいせつにできる子どもたちでいっぱいにして、温かいことばであふれるまににしたいものです。



暮らしの 情報

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

納期内に納めよう

10月の納期

市民税	3期分
国民健康保険税	5期分
介護保険料	5期分
後期高齢者医療保険料	4期分
水道料金	
下水道使用料	4期分
保育料	10月分
市営住宅家賃	10月分

ドリームトレイサー 2012 「九重キャンプ」

8月24日から2泊3日で、ドリームトレイサーの第3回目の講座を開催しました。今回挑んだ久住登山では強風と濃霧の悪天候により、途中までしか登ることができませんでした。久住の大自然を肌で実感。

また、夜のキャンプファイヤーでは、趣向を凝らした各班の演し物が披露され、会場は笑いと感動に包まれました。キャンプをとおして、仲間との友情や絆がさらに深まりました。



最終日はやまなみ牧場で動物と触れ合いました

いとしま TOPICS

催しに関する 無料相談会を行います

県とグリーンコープでは、生活再生相談を目的とした無料相談会を開催します。専門の相談員がお受けします。一人で悩まずに、相談してみませんか。

相談会日時 10月10日(水) 10時～16時(要事前予約)

実施場所

糸島市役所第二庁舎3階会議室

相談料 無料

申し込み問い合わせ

糸島市消費生活センター

☎(332)20908

「子どもフェスタ」 ボランティアスタッフ募集

あつたかい手作りのイベントをめざしています。年齢を問わず、ボランティアで参加して

いただける人を募集します。

日時 11月17日(土)

11時～15時

場所 子育て支援センター「すくすく」人権センター

ボランティア内容 ①事前準備(企画、看板作成など)②当日各ブースの受け付けや見守り、絵本の読み聞かせなど

申込期限 10月20日(土)

申し込み問い合わせ

糸島市子育て支援センター「すくすく」

☎(321)0464

相談日時 10月24日(水)

13時～16時

相談時間 1人30分程度

定員 6人(要事前予約)

法テラス福岡
無料法律相談会開催

相談日時 10月24日(水)

13時～16時

相談時間 1人30分程度

定員 6人(要事前予約)

ます。詳細は、各幼稚園にお問い合わせください。

願書配布 10月1日(月)～

願書受付 11月1日(木)～

園名	住所	電話番号
アソカ幼稚園	前原東3-1-1	☎(322)2392
可也幼稚園	志摩津和崎87	☎(327)0121
笹山幼稚園	前原駅南2-3-18	☎(322)2144
曾根幼稚園	井田682-1	☎(324)2811
二丈こへ幼稚園	二丈深江602-48	☎(325)1669
福吉幼稚園	二丈吉井3509-3	☎(326)5300
前原幼稚園	前原西4-5-25	☎(322)2676
増城幼稚園	洞3-22-33	☎(322)3666

司法書士による 無料法律相談会を行います

振り込め詐欺や架空請求などの悪質商法、多重債務、相続、遺言など身近な法律トラブルについての相談会です。事前予約は不要、秘密も厳守されます。

日時 10月13日(土)

10時～13時

会場 伊都文化会館

問い合わせ

福岡県司法書士会福岡西支部

☎(945)58222

「子どもフェスタ」
ボランティアスタッフ募集

犯罪被害に遭い、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの人は、検察審査会にご相談ください。審査員が、検察官が行った不起訴処分を審査します。相談に関する費用は無料で、秘密は固く守られます。

また審査員は、選挙権を有するみなさんの中から「くじ」で選ばれます。あなたも審査員に選ばれたときには、国民の代表として協力をお願いします。

問い合わせ

福岡第一第二検察審査会事務局

☎(781)3141

「子どもフェスタ」
ボランティアスタッフ募集

「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」が10月1日から施行されます。

虐待を受けたと思われる障害者を発見した場合、速やかに通報することが定められています。身の周りでおかしいと感じたら通報しましょう。

※匿名による通報でも受け付けます。

過期先

障がい者相談支援センター

☎(201)0543

就職支援セミナーを開催します

就職を支援するため、2日間の集中セミナーを開催します。

対象

就業、再就職をめざす人

日時 11月7日(水)、8日(木)

13時～17時

会場 男女共同参画センター

イラポール

内容 就職活動のポイント

／応募書類の作成のコツ／面接でのコツと実践練習など

定員 60人

持参品 履歴書、筆記用具



最終日はやまなみ牧場で動物と触れ合いました

糸島市の人口(8月末現在)

校区名	人口(人)	男性(人)	女性(人)	世帯数(世帯)
波多江	12,330	5,921	6,409	4,921
東風	8,094	4,001	4,093	3,171
前原	11,009	5,159	5,850	4,361
前原南	8,859	4,138	4,721	3,574
南風	8,800	4,225	4,575	2,958
加布里	7,511	3,549	3,962	2,909
長糸	2,122	1,004	1,118	759
雷山	3,808	1,853	1,955	1,409
怡土	7,483	3,664	3,819	2,776
一貫山	3,609	1,706	1,903	1,303
深江	5,345	2,474	2,871	2,053
福吉	4,183	1,943	2,240	1,527
可也	9,057	4,331	4,726	3,228
桜野	2,700	1,286	1,414	926
引津	5,640	2,655	2,985	2,090
合計	100,550	47,909	52,641	37,965
先月比	0	15	-15	49

糸島市の交通事故・火災発生状況(8月中)

交通事故		火災発生	
件数	65件	件数	4件
死者	0人	建物	1件
傷者	84人	その他	3件
		救急車出動	318件

編集後記

糸島市には100歳以上の高齢者が52人、90歳以上になると1,238人もいらっしゃいます。

表紙でも紹介しましたが、敬老の日の前ということで、9月10日に長寿者のお宅を訪問。どの方もしっかりお話しになり、自ら歩かれ、中には庭の草取りが日課の人もいらっしゃいました。

一番驚いたのは、子・孫・曾孫、その次の玄孫までいて、自らの手で抱いておられたことです。表紙の写真がそれです。生き生きした姿を見て、私も元気をもらいました。(友岡)

相談員 人権擁護委員、法務局職員
相談ダイヤル(全国共通) みんなの人権110番
人権相談ダイヤル ☎0570(003)110
●子どもの人権110番 ☎0120(007)110
●女性の権利ホットライン ☎0570(070)810
問い合わせ 福岡法務局人権擁護部 ☎(832)4311
平成25年度成人式 平成25年1月14日(月・成人の日) 会場・開式時間 志摩会場…可也公民館10時 二丈会場…深江公民館11時
新成人代表発表者募集 平成25年度成人式 新成人代表発表者募集 平成25年度成人式 新成人代表発表者募集
問い合わせ 糸島市生涯学習課 ☎(332)20902
糸島市内私立幼稚園 園長募集のお知らせ 平成25年度の園児募集を行います

いとしま Event Guide in Itoshima

講座&イベント案内



昨年のぬくもりまつりの様子



桜井神社の流鏝馬の様子



横吉地区の神幸祭の様子



スポーツフェスティバルの様子

モノに出あう。
コトに出あう。
ヒトに出あう。
それは、明日の
たからものー

昔から伝わる料理、作ってみませんか？『いとしま昔物語』

体験

昔はごく当たり前に家庭で作っていた味噌や漬物、保存食など。旬の食材を使って、昔から伝わる料理や調理方法を体験できる講座です。「作る楽しみ」とともに、昔懐かしい味を食卓に並べてみませんか。

	日にち	内容
1回目	10月18日(木)	お手製みそ作り
2回目	11月15日(木)	野菜を使ったヘルシーまんじゅう
3回目	1月17日(木)	簡単にすぐ出来る野菜のつけもの

※ 柏土公民館(ファームパーク伊都国西側)
※ 16人 料 3,000円
※ 柏土ファームパーク伊都国
※ (322) 7661
※ 毎週月曜日は休館日(月曜日が祝日のときは翌日が休館日)



すくすく子育てセミナー

学ぶ

育児に必要な基本的な知識や情報を得て、育児不安を解消し、育児力アップ&友だちづくりをしませんか。

- 【内容】いずれも水曜日13時30分～15時
- ①11月 1日 食育/伊藤 亜矢子さん(栄養士)
- ②11月 8日 ピラティス/松原 もとこさん(インストラクター)
- ③11月15日 絵本/松井 郁代さん(そよがぜ文庫)
- ④11月22日 発育・発達/馬場 里絵さん(助産師)

※ 20組(4回連続参加可)可能。生後8か月未満優先
※ 申し込み多数の場合は抽選
※ 無料
※ 10月25日(木)までに要事前申し込み
※ 会場 子育て支援センター「すくすく」
※ (321) 0464

赤ちゃんサロン あつぷつぷ

遊ぶ

0歳から1歳半までの赤ちゃんとその保護者のための広場です。

予約も不要で、出入り自由。公園のような場所です。市役所に用があったついでに、丸田公園に遊びに来たついでに、見晴らしの良い、明るい市民サロンで一緒に遊びましょう！



10月22日(月)・平成25年2月25日(月)10時～12時
※ 糸島市役所6階市民サロン
※ 1歳半までの赤ちゃんとその保護者
※ 無料
※ 子育て支援センター「すくすく」
※ (321) 0464

雷山校区 第七回大鏡の里 平原王墓まつり

祭り



伊都国の平原王墓から出土した「内行花文鏡」が国宝に指定されたことを顕彰し、豊かな自然と歴史や文化をたいていに継承していく、雷山校区挙げての盛大なお祭り。コスモスの咲く丘で、ご来場をお待ちしています。

10月20日(土)14時30分～
※ 平原歴史公園 雷山公民館 ☎(323) 0078

前原校区 ぬくもり文化祭

文化祭

つなぎ愛、たすけ愛、こころふれあう愛のまち「まえばる」校区。文化向上と三世代交流を深化させるため、今年度より文化祭とぬくもりまつりを統合した「ぬくもり文化祭」を開催します。

【内容】サークル発表・校区のみなさんの作品や演奏の発表・地域団体のステージ(小・中・高校生による演奏・演奏パフォーマンスなど)・農産物販売・PTA&校区食バザーなど

10月27日(土)・28日(日)9時～15時30分
※ 前原公民館、前原小学校体育館、運動場 前原公民館 ☎(322) 2481

いとしま工房めぐりサイクリング

工房巡り

秋の爽やかな風を感じながら、工房で素敵な作品に出会いませんか。

10月21日(日)8時30分～14時
※ 志摩中央公園 ※ 20人(先着順)
※ 1,000円(昼食代、保険料含む)
※ 糸島スポーツクラブ
Eメール isc_cycling@googlegroups.com
http://itoshimasc.web.fc2.com/

不登校・引きこもり支援講演会

学ぶ

引きこもっている子どもたちの気持ちや引きこもり方など、支援の現状について講演されます。

【演題】『引きこもりの現状』【講師】緒川 秀俊さん(福岡市ひきこもり成年地域支援センターよかよかルームチーフコーディネーター)

10月20日(土)14時～16時
※ 糸島市人権センター会議室 料 無料 ※ 40人
※ 電話 ☎080(5252) 1033(オーキッド:島内) Eメール oideorichid@yahoo.co.jp



講師:緒川 秀俊さん

第10回心を贈る絵手紙展

アート

前原公民館と前原南公民館のサークル活動で制作した絵手紙作品を展示します。心を込めた絵手紙は、贈られた人の心に感動を呼び、温かい交流が生まれます。絵手紙による心の表現をご覧ください。

会場の様子

10月16日(火)～21日(日)9時～17時(入館は16時30分まで)
※ 初日は12時から、最終日は16時まで
※ 糸島市役所美術館 料 無料 ※ 古家(ふるや) ☎(322) 1575



糸島市体育協会主催 第3回糸島市スポーツフェスティバル

スポーツ

日ごろの成果を発揮して、白熱した戦いが繰り上げられます。みなさんの声援をお願いします。

【種目】国術、柔道、弓道、ソフトボール、ゲートボール、軟式野球、バドミントン、卓球、バレーボール、グラウンドゴルフ、剣道、体操、ビーチボール、バレー、バスケットボール、フットサル、ファミリーバドミントン、ボウリング、柔道

【総開会式】
10月14日(日)8時～
※ 糸島市役所運動場
※ 日時・会場は、競技種目により異なります。詳しくは問い合わせください。
※ 糸島市体育協会事務局(生涯学習課内) ☎(332) 2092

いとしま応援プラザ 講座案内

学ぶ

- ①子どものためのお片付け教室
10月14日(日)10時30分～12時
- ②整理収納アドバイザー
2級認定講座
10月21日(日)、31日(水)
いずれも10時～17時
- ※ ①紙子 1組2,000円、兄弟姉妹割引(1人)1,500円
※ ②2万2,500円(テキスト代、認定料)
※ ③のみ(無料)
※ 糸島市いとしま応援プラザ ☎(334) 2066

二丈福吉・深江地区 神幸祭

祭り

秋季大祭として、五穀豊穡と大漁を祈願する神幸祭。神事後、大名行列や神輿などが、海岸に設けられたお旅所まで繰り出し、その後、漁港を出発した大漁旗を掲げた漁船が勇壮な海上パレードを行います。

【大名行列の出発時間】
福吉地区 10月7日(日)
9時: 鹿家白山宮→9時30分: 浮根神社→10時: 吉井竹戸白山宮→11時30分: 福井白山神社
深江地区 10月21日(日)11時～
深江神社
※ 糸島市観光協会二丈支所 ☎(326) 6334

桜井神社の流鏝馬

祭り

毎年秋の新しい新嘗祭神事大祭で奉納を行う勇壮な伝統行事です。2人の武者が馬に乗って桜井神社の参道を駆け抜けながら、白羽の矢で3か所の的を射ます。流鏝馬の後、稚児行列の参拝もありますので、ぜひお越しください。

10月18日(木)10時30分
※ 糸島市桜井神社(志摩桜井4227) ☎(327) 0317



若八幡宮古墳出土「三角縁神鏡」

「魏志倭人伝」に華々しく登場する末盧国・伊都国・奴国。しかし、古墳時代を迎えると、あたかも歴史の表舞台から姿を消したように思われがちです。

ところが、これらの地は古墳時代以後も大陸との政治・文化・軍事などさまざまな交

文化の秋！ 伊都国歴史博物館 秋季特別展 玄界灘続倭人伝 末盧・伊都・奴の古墳文化

会期 10月6日(土)～11月25日(日)

博物館だより

流の窓口として重要な役割を担っていたのです。

今回の特別展では、唐津・福岡地方の古墳とその出土品について、最新の調査成果を交えて紹介し、当地の古墳文化の特質を探ります。

弥生の伝統を引き継ぐ宝器

古墳時代前期(3～4世紀)は、弥生時代の伝統が色濃く残り、銅鏡・玉・武器などが好んで古墳に副葬されました。

女王卑弥呼が魏から下賜された銅鏡ともいわれる三角縁神鏡が出土するものもこの時期です。

特別展では、唐津市の中原遺跡から出土した、弥生時代末期の割れた銅鏡をはじめ、



夏崎古墳出土「鹿付背(まびさしつきかぶと)」

若八幡宮古墳、藤崎遺跡(ともに福岡市)から出土した三角縁神鏡、丸隈山古墳(福岡市)出土の銅鏡など、唐津・福岡地方の古墳出土鏡を数多く展示いたします。

戦の必需品 甲冑の副葬

古墳時代中～後期(5～7世紀)は、朝鮮半島諸国の戦いの影響を強く受け、古墳の副葬品の中に甲冑などの武器や武器が多く副葬されました。

特別展のメイン展示として、夏崎古墳(伊万里市)から出土した鉄製冑をはじめ、玄界灘沿岸地域で出土した古墳時代の甲冑の優品を一堂に展示します。

九大伊都キャンパスの古墳群

これまでに数十基の古墳の発掘調査が行われた九大伊都キャンパスの古墳の調査によって、古墳時代全期間を通じて古墳が築かれた、全国的にも稀な古墳群であることが分かりました。貴重な出土品も数多く出土しています。

キャンパス内の古墳から出土した、古墳時代後期(6～7世紀)の馬具や大刀なども多数紹介いたします。

同時開催！

志摩歴史資料館 秋季企画展 玄界灘続倭人伝

古墳時代のくらしと工芸展

志摩歴史資料館では、古墳時代の人々の暮らしに焦点を当て、土器・鉄器などの生活用具、装飾された優品土器や朝鮮半島からもたらされた土器、糸島で盛行した玉つくりや製鉄に関する資料などを展示します。

伊都国歴史博物館・秋季特別展と併せてご観覧ください。

開館時間 10時～17時
※入館は16時半まで

観覧料 (特別展料金)
大人 300円(200円)
小中高生200円(150円)

開館時間 9時～17時
※入館は16時半まで

観覧料 (特別展料金)
大人 300円(200円)
小中高生200円(150円)

開館時間 9時～17時
※入館は16時半まで

観覧料 (特別展料金)
大人 300円(200円)
小中高生200円(150円)

開館時間 9時～17時
※入館は16時半まで

観覧料 (特別展料金)
大人 300円(200円)
小中高生200円(150円)

開館時間 9時～17時
※入館は16時半まで

観覧料 (特別展料金)
大人 300円(200円)
小中高生200円(150円)

いとしま Event Guide in Itoshima 講座&イベント案内



昨年の商工会スタジアムの様子

商工会スタジアム2012 ～「技」から「感動」まで。五感で記憶する博物館(スタジアム)～

市内商工業者の製品や技術をみなさんに知ってもらい、利用してもらうイベントです。会場には市内約50事業所のブースが並び商品展示、お店のPRや説明の他、みなさんからの相談にも応じます。

【イベント内容】

●セミナー(下表参照)

- ※参加費用は、商工会スタジアム特別価格になります。
- ※児童画「働く人」約750点の展示(可也公民館体育館)
- ※九大生ITOPによる科学体験セミナー

10月9日(火)から
電話で
申し込み受付開始
(先着順)

10月28日(日)10時～16時

※可也公民館、志摩中央公園プロムナード、
健康福祉センター「ふれあい」
県前原市商工会 ☎(322)3535

No.	セミナー	時間帯	定員(人)	費用	場所
1	味噌と味噌の作り方	10:00～11:00	15	500	調理室
2	生ウインナー作り	13:00～15:00	15	1,000	調理室
3	想う器をつくろう(陶芸体験)	10:00～11:00 11:00～12:00 13:00～14:00 14:00～15:00	6 6 6 6	500	ふれあい 健診・研修室
4	オリジナルとんぼ玉を使ってストラップづくり	10:00～12:00 13:00～15:00	4 4	500	
5	流木と陶器のアルファベットで手作り表札	随時(昼休み12:00～13:00)	20	500	
6	風使いになろう 段ボールを用いて空気砲を作ろう!	10:00～11:00 12:00～13:00 14:00～15:00	30 30 30	無料	ふれあい2階 趣味の部屋
7	花屋さんのフラワーアレンジメント教室	13:00～14:30	10	1,000	大研修室
8	犬と話そう!犬との楽しいコミュニケーション	10:00～11:30 13:00～14:30	10 10	500	運動場
9	クリスマスリース作り体験	10:00～12:00	10	500	大研修室
10	ハーブを使った石鹸作り体験	10:30～11:00 11:30～12:00 12:30～13:00 13:30～14:00 14:30～15:00	10 10 10 10 10	無料	プロムナード
11	お絵かき教室15分で貴方も芸術家!!	10:00～14:00	20	無料	小研修室
12	ネイルアート(マニキュア)	10:00～11:30 12:30～14:00 14:15～15:45	4 4 4	500	学習室
13	エコカーの遊び方	13:00～14:00	20	無料	大研修室
14	ハンギングバスケットを作ろう	11:00～12:00	20	500	プロムナード

※セミナーの内容・会場は変更になる可能性があります。 ※No.8の「犬との楽しいコミュニケーション」の参加条件は、①飼い主1人につき犬1頭 ②狂犬病ワクチン接種済み ③登録済み ④制御できる犬であること を満たす場合のみ。

二文館のおたんじょう会 演奏&読み聞かせ&おはなし会

おかげさまで、図書館二文館は10月に、開館1周年を迎えました。その記念に、楽しいイベントを開催します。

【鍵盤ハーモニカ演奏会】

演奏者:モヘンジョダロ・ミックス
(河合 拓治さん、小瀬 さん)

【読み聞かせ】ゆうちゃん文庫主宰

志岐 有子さん

【おはなし会】保育士 川口 正人さん



河合 拓治さん

10月20日(土)
10時～15時

※周米島市図書館 二文館
☎(332)2118
http://www.lib-itoshima.jp/

絵本

秋の読書週間 布絵本展示

県立図書館所蔵の布絵本を過替わりで展示。印刷物とは違う、温かみのある本に触れてみませんか。

10月10日(水)～11月7日(水)

※周米島市図書館
☎(321)1432

(略語の説明) 全=会場 所=所在地、場所 開=開い合わせ 対=対象 定=定員 募=募集期間 開=開館 料=料金、費用 集=集合場所 駐=駐車場
持=持参するもの 児=児童 申=申し込み 開=開催、開催時間 終=締め切り 休=休館日 他=その他



音楽で、国境を越えて交流

糸島高等学校3年生

上田 愛さん(前原北/18歳・左)

辻 美咲さん(前原西/18歳・右)

福岡県の高校生代表として福岡とチェコとの音楽交流事業に参加

4歳からピアノを始めた2人。共に今年7月まで糸島高等学校吹奏楽部に所属し、九州交響楽団OB・水崎徹さんの直接指導の下、クラリネットの演奏に磨きをかけてきました。

8月末、九州・チエコ文化経済交流協会による音楽を通じた福岡とチェコの交流事業に、県内の高校生ら約70人と参加。スメタナやヤナーチェクなど世界的音楽家を輩出したチェコの地で、プロ奏者の演奏を聴いたり、ダンス・歌のパフォーマンスを鑑賞したりしました。

中でも貴重な体験となったのが、ヨーロッパ最古級で、世界屈指の音響を誇る「ドルザークホール」での演奏。プロの音楽家でもなかなか立つことができないこの舞台で、「じゅけむ」(鳳凰)など4曲を披露しました。終演後は、現地の観客が笑顔でハイトタッチしてくるなど、得難い経験をとおして大きな感動に包まれました。



プラハの旧市街広場にて、福岡県メンバーと

いとしまの出来事

お気に入りの作品を求めて

雨の中、糸島クラフトフェスに参集

回を重ねるごとに知名度が上がっている人気イベント。第5回目の今年は、市内の約70工房のクラフト作品が一堂に会し、9月16・18日の2日間で多くの人が足を運びました。

台風16号の影響で17日は中止になるなど、あいにくの天気でしたが、県内外から訪れた人々は作家との対話を楽しんだり、個性豊かな作品を手にとったりして、お気に入りの逸品選びを楽しんだ他、飲食ブースで糸島の味覚を満喫していました。



関東・関西などのファンも訪れる、人気イベントに成長したクラフトフェス

健康への意識を高めよう

「健康いとしま21市民の集い」を開催

市民のみなさんの健康づくりへの意識を高めるべく、「健康いとしま21市民の集い」を伊都文化会館で9月15日に開催しました。

午前中は元気高齢者の表彰や健康づくり実践団体の紹介が行われ、午後から、福岡ダイエーホークスや西武ライオンズで活躍された元プロ野球選手の工藤公康さんによる講演も行われました。

工藤さんには選手時代に得た知識や、ケガをしないための体づくりなどを伝授していただきました。



工藤さんの経験に基づいた話は説得力に満ちていた

トロンボーン四重奏で魅了

みんなのコンサートin志摩歴史資料館

9月16日、気軽に本格的な音楽に触れることができる「みんなのコンサート」が開催されました。迫力のあるトロンボーン四重奏で、映画音楽「ムーニバー」や、「川の流れのように」「ねこふんじゃった」など、馴染み深いものを中心とした楽曲が披露されました。

トロンボーンの仕組み、音を出す方法などを分かりやすく解説したり、終演後は中高生たちが出演者に演奏方法を尋ねる姿も見られ、音楽を身近に感じられるひとときとなりました。



トロンボーンについて解説する「トロンボーンアート楽(らく)」のメンバー



うちの子紹介

椿原 実穂ちゃん(長女・右)

暖生くん(長男・左)

(4歳と2歳/南風台)

雅晴さんと美奈子さんの長女・長男

キラキラ、フリフリの可愛いものが大好きな実穂と、おじいちゃんのトラクターに乗せてもらうことが大好きな暖生。ケンカもするけど、弟思い、お姉ちゃん思いの仲良し姉弟です。

いつまでも笑顔忘れず、思いやりのある子に育ってほしいです。

市民のみなさんの、お子さんへのメッセージをお待ちしています。
申し込み・問い合わせ/糸島市秘書広報課 ☎(332)2111